

指定管理者の期末モニタリング

施設名	はらっパーク宮代	年度	令和2年度
指定管理者	日本環境マネジメント株式会社	担当課	まちづくり建設課
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日	期別	第3期
施設の目的	誰もががのびのびと楽しめる「自由空間」をコンセプトに、子供から高齢者といった幅広い世代の方が思い思いに憩い・楽しむことができる施設として設置しました。		
業務の内容	(1)施設の運営に関すること。 (2)施設、設備及び物品の維持管理に関すること。 (3)施設の貸出及び制限に関すること。 (4)施設の利用料金の収受に関すること。 (5)その他施設の目的を達成するために必要なこと。		

総合的な評価

【総合評価】 A優良 1 B適正 13 C改善 0

・施設の維持管理については仕様書や事業計画書に沿って適正かつ優良に施設管理がされている。
・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、安心安全な環境づくりに努め、利用制限のある中でも利用者が健康増進やリフレッシュできる環境を提供できる対応に努めている。
・常に利用者の安心安全や利用者の要望を迅速に検討し、変更や新たな取り組みを行う姿勢は評価できる。

【評価事項】

・園内の利用混在等による安全のためのすみ分け及び身体の負担軽減のため、新たに木陰のウォーキングコースを設置する等、利用者の安心安全のための施設運営を常に考え取り組んでいる。
・今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、施設運営が厳しい状況ではあったが、その中でも利用者の健康増進やリフレッシュ等のために感染拡大防止対策を迅速かつ適正に行い来園者が安心して利用できるよう努めている。
・不法投棄やゴミ捨てが横行しているが、迅速に対応し、施設の美化に取り組んでいる。また、園外も地区一体として考え、積極的に美化に取り組んでいる。
・多目的広場の芝再生のため、専門業者のノウハウを活かした作業を実施している。
・利用団体の要望等を積極的に取り入れ、備品購入やレンタルを実施するなどし、利用者の目線に立った運営を実施している。

【改善事項】

・今後も、利用者の健康増進やリフレッシュ等の事業参加要望と安心安全な施設利用の共存が出来るよう、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を含め更なる事業実施方法の工夫と対策を期待する。
・木陰のウォーキングコースを整備し利用者に好評を得ているため、樹木のプレートを設置するなど次は利用者が歩いて楽しめることができるような工夫を期待する。

1. 施設の管理運営・事業

評価 B 適正

利用料金収入計画 2,888,500円

利用料金収入実績 1,312,950円

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館措置及び利用者制限、また、各種大会の自粛や利用料金の還付措置等で利用料金の大幅な減少となったが、制限等のある中でも利用者の利便性に努めている。

2. 利用者の公平確保

評価 B 適正

適正に実施されている。(利用料金等徴収率100%)

3. 職員の配置、研修等

評価 B 適正

研修や職員ミーティング等で全員が情報を共有しており、配置についても計画書どおりに適正に配置されている。

4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検

評価 B 適正

事業計画書に基づき適正に取り組んでいる。

5. 施設の修繕	評価	B 適正
施設の修繕履歴や修繕予定を整理し、事業計画書等に基づき適正に修繕されている。		
6. 備品管理	評価	B 適正
備品台帳を整理し、適正に備品管理されている。		
7. 安全・危機管理	評価	B 適正
事業計画書に基づき適正に取り組んでいる。		
8. 個人情報の管理	評価	B 適正
事業計画書に基づき適正に取り組んでいる。		
9. 利用者ニーズの把握・反映	評価	B 適正
利用者からの要望や意見を月毎にまとめ、スタッフ全員で検証した上で町に報告し、対応可能な事案については迅速な対応をしている。その中でも、緊急性を伴う案件や重要な事案については、町に早急に報告した上で対応等を図っている。		
10. 自主事業の実施	評価	A 優良
・例年町内外から多くの参加者を募り、幅広い世代に向けて盛大なイベントを行っていたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、当初予定されていたイベントは全て開催できなかった。しかし、その中でも規模縮小や新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底したうえでいくつかのイベントを開催し、参加者に喜ばれていた。 ・コロナ禍でのイベント開催のため、通常の人員より多くのスタッフが運営に参加、また参加者入替制等を導入し、参加者が密にならないように誘導した。その上で高齢者向けのイベント時には看護師を配置するなど更なる安心安全なイベント運営を行った。 ・園路の利用混在等による利用者の安心安全の確保及び夏場や足腰等負担軽減のため、新たに木陰のウォーキングコースを設置した。コースを平地にするため、園内で伐採した木をウッドチップにし敷きつめ、砂をまく等しコースを仕上げ利用者に好評を得ている。砂が関節への負担を軽減してくれるので、足腰への衝撃が少なくなり、砂地の起伏は足への適度な刺激になって、足腰を鍛えることが出来る健康に効果的なコースとなっている。		
11. 経費節減	評価	B 適正
提案書等に基づく経費削減プランが継続されている。		
12. 環境への配慮	評価	B 適正
管理事務所でのエアコンの使用や照明の点灯を極力避け節電を行っている。		
13. 利用者への情報提供	評価	B 適正
ホームページとフェイスブックを利用し、イベント報告や各種情報を積極的に提供している。 自主事業のチラシを作成し、町内外学校や公共施設等に配布している。 前回参加者に郵送等でお知らせ、また日頃から利用者に対して関係するイベントのチラシを配布するなど常に情報提供に努めている。 新たな案内板を検討し、利用者へのお知らせや注意喚起等広く周知するよう努めている。		
14. 会計管理	評価	B 適正
事業計画書に基づいた事業を実施し、適正に決算されている。		